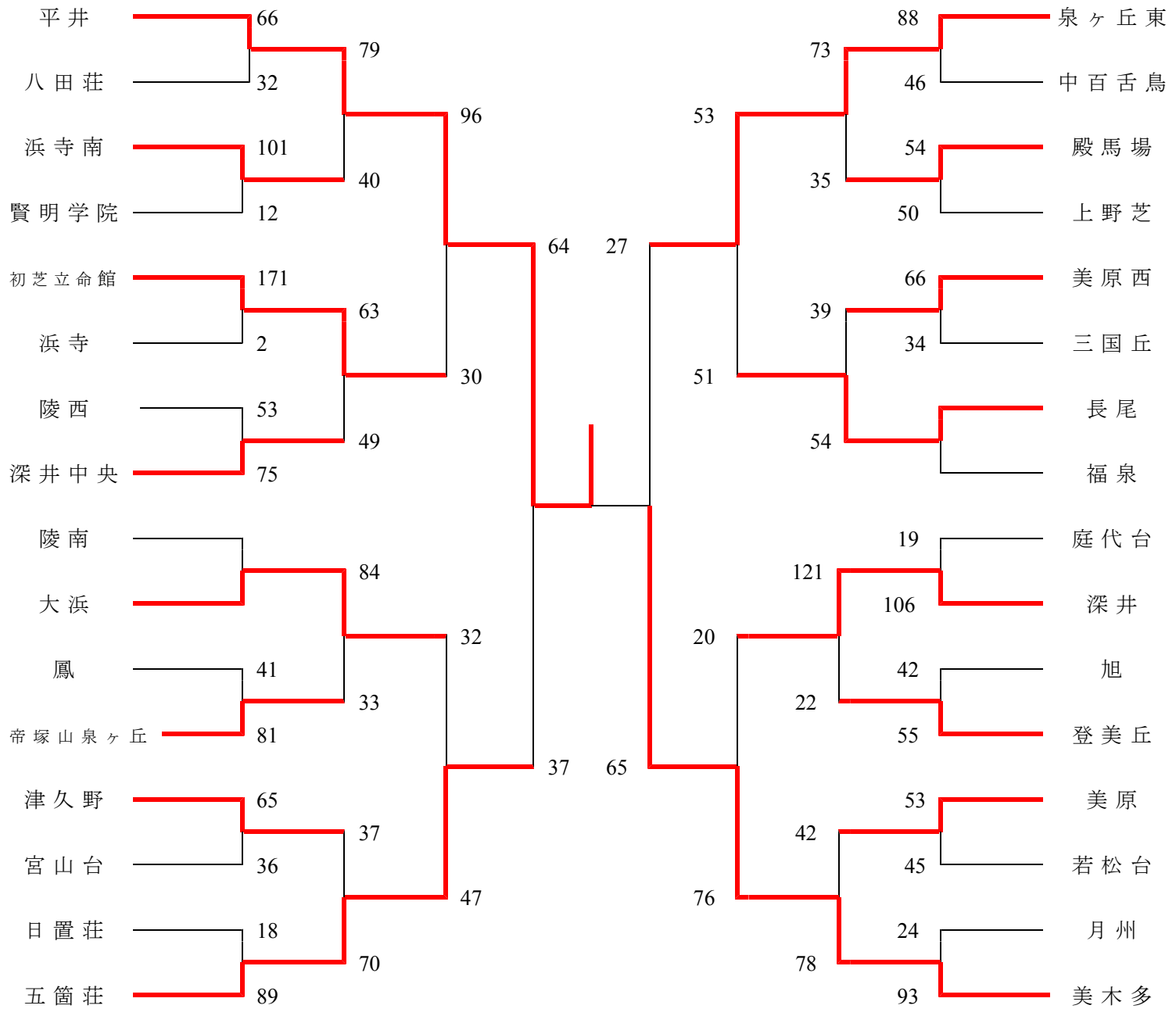


2013年度堺市種目別優勝大会

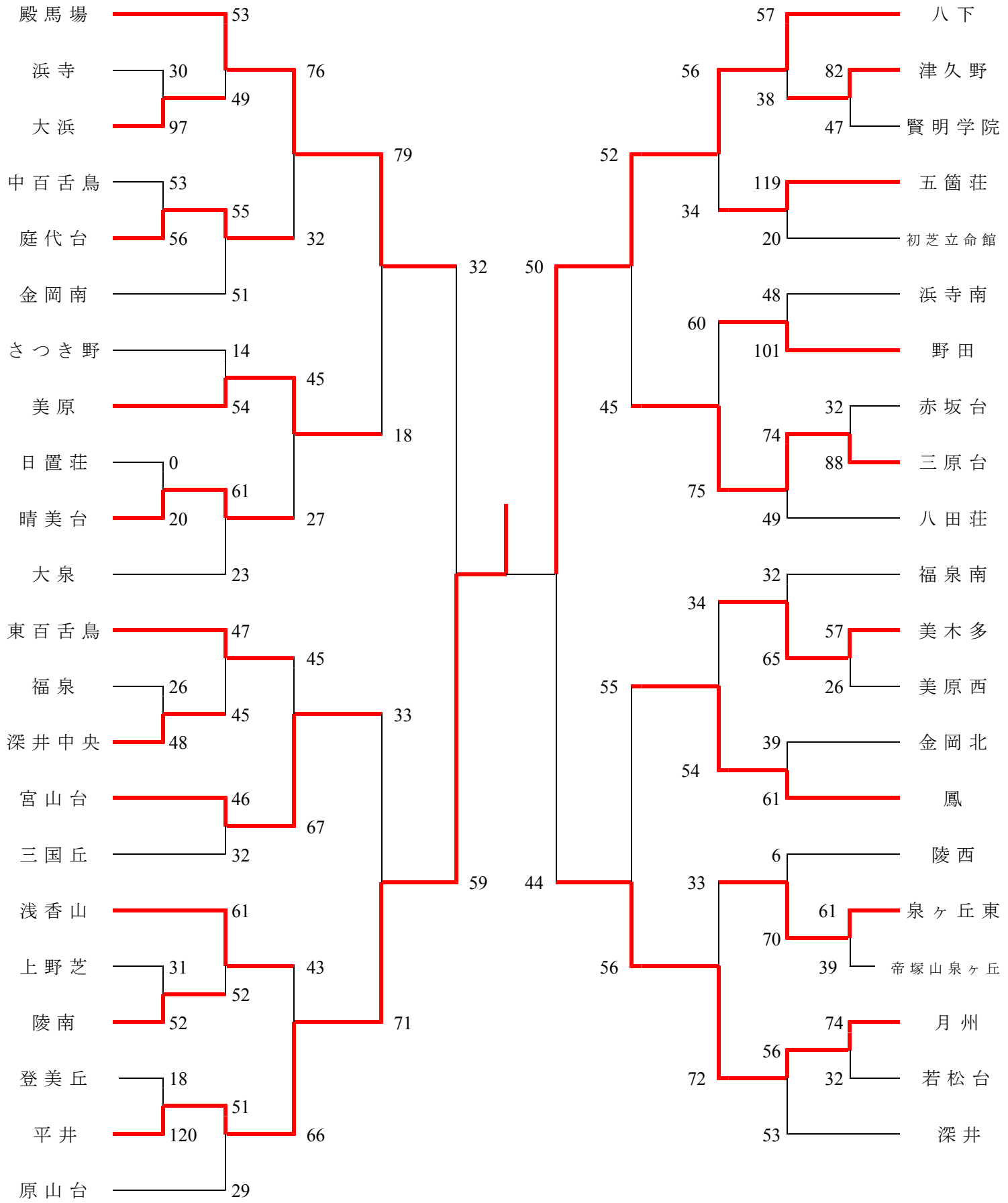
男子の部



決勝

平井	45	-	44	美木多
	8	1Q	9	
	10	2Q	9	
	14	3Q	11	
	13	4Q	15	

女子の部



決勝			
平井	60	-	38 八下
	14	1Q	4
	8	2Q	8
	10	3Q	19
	28	4Q	7

男子決勝戦評

平井は④⑤⑥⑦⑮のオールコートマンツーマン、美木多は④⑤⑥⑦⑪のハーフコートマンツーマンでスタート。美木多⑥のペリメータシュートでゲームが動き出す。美木多は④の1on1を中心にオフェンスを組み立てるがうまく攻められず1-1-3ゾーンへのチェンジングを使い、様子を見ながらの展開。一方、平井は⑤がペリメータからジャンプシュートとドライブで得点し、一進一退の攻防。美木多⑥のシュートで1点リードで1Q終了。

2Q、平井はゾーンを攻めあぐね得点が伸びない。美木多は④⑥⑦でダブルハイからピック&ロールを使い、⑦のジャンプシュートでリードを広げる。平井は⑤が頑張りを見せ、必死にくらいつき、18-18で前半終了。

3Qも一進一退の攻防。美木多は⑦のドライブ、⑥の1on1で得点。平井はリバウンドを頑張り、⑦⑤がペリメータを決めていく。3Q終盤、平井はゾーンに対してタイミングよくとび込み、いい形の攻撃が決まり、32-29の3点リードで4Qへ。

4Q、平井はDFを強めリードを広げる。美木多もタイムアウトで流れを取り戻し、④の1on1などで逆転に成功。平井も意地を見せ、残り59秒42-42の同点となる。平井のTO後、⑥が3Pを決め45-42とリード、美木多も④がドライブを決め1点差に迫るが、そのままタイムアップとなり平井が優勝を決めた。両チームとも近畿大会出場を目指し、より一層の努力を期待したい。
(福嶋)

女子決勝戦評

平井④⑤⑥⑦⑧、八下④⑤⑥⑦⑨でスタート。両チームオールコートマンツーマンDF。序盤、ハンドリングミスが続き、両チーム点がとれない。平井はパスラン、カッティングから加点していく。一方、八下は④⑥を中心に攻めるが得点にはつながらず、ボール運びでも苦しむ。パスミスから平井が加点し、14-4の平井リードで1Q終了。

2Q、八下のシュートが入ると、2-2-1のオールコートゾーンプレスから流れを呼び込もうと頑張り、DFリバウンドからの速攻で確実に点を重ね、22-12で2Q終了。

3Qも引き続きゾーンプレスから八下が加点し、6点差までに縮めたところで平井はたまたまTOをとる。八下は⑥のバスケットカウント、⑨の3Pなどで逆転。一進一退の攻防の末、32-30の平井リードで3Q終了。

4Q、八下は引き続きプレスを仕掛けるも足がとまってしまう。一方、平井はDFリバウンドやDFからのスピードにのった速攻により確実に得点を重ねる。リズムをつかんだ平井は前からダブルチームを仕掛け、一気に引き離す。3Pも決まりだし、最終60-38で平井が勝利した。
(土師、近藤)